

WEINTEK LABS., INC.

複合ボタン ファイル転送

サンプルプロジェクト

目次

1. 概要及び操作.....	1
2. 設定手順	4
3. アドレス設定.....	9

1. 概要及び操作

概要

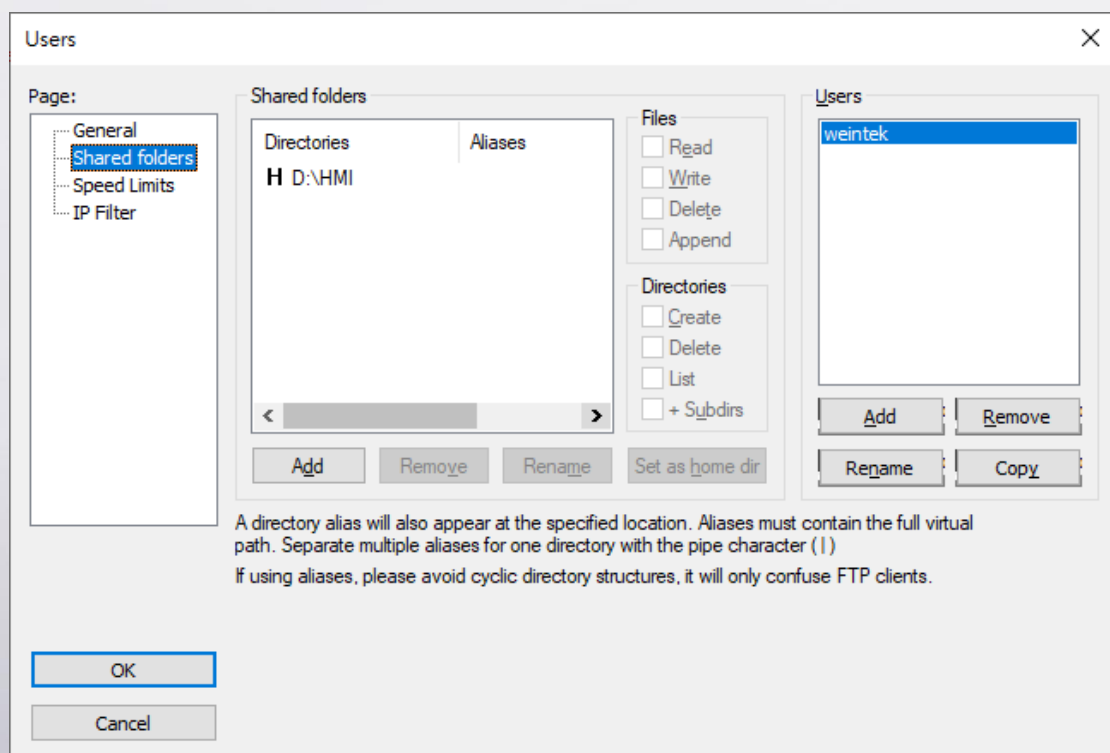
cMT シリーズが EasyPrinter をサポートしないため、以下の例で複合ボタンのファイル転送機能を通じて、ファイル、或いはスクリーンショットを HMI に接続されている USB メモリーから FTP サーバーに転送する方法を紹介いたします。これにより、EasyPrinter のプリンター/バックアップサーバーの役割を果たします。

注：本機能は cMT シリーズにのみサポートされます。

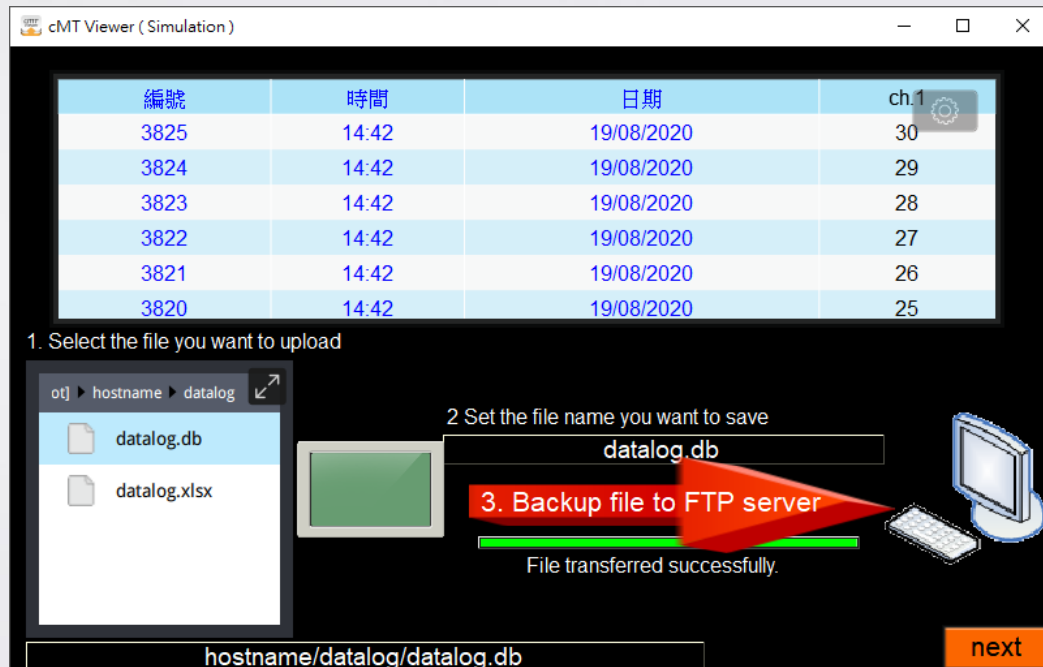
操作

1. まず、FTP サーバーのソフトウェアをインストールします。FTP サーバーの中に 1 個のユーザーを作成します。ユーザー権限の設定に留意してください。

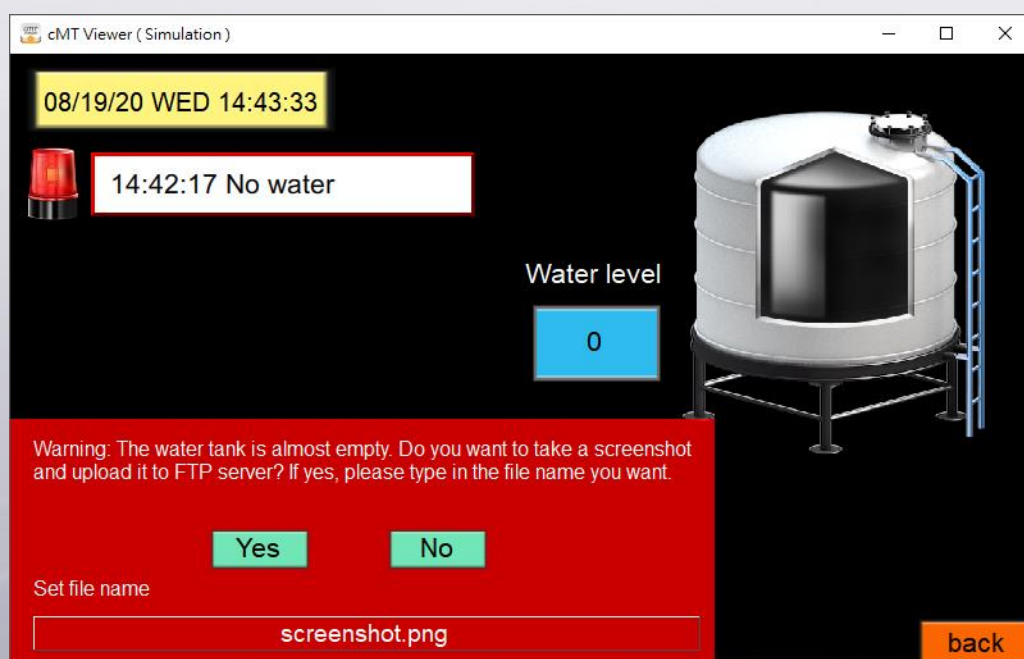
注：本例では、FileZilla server を使用して FTP サーバーを作成しました。



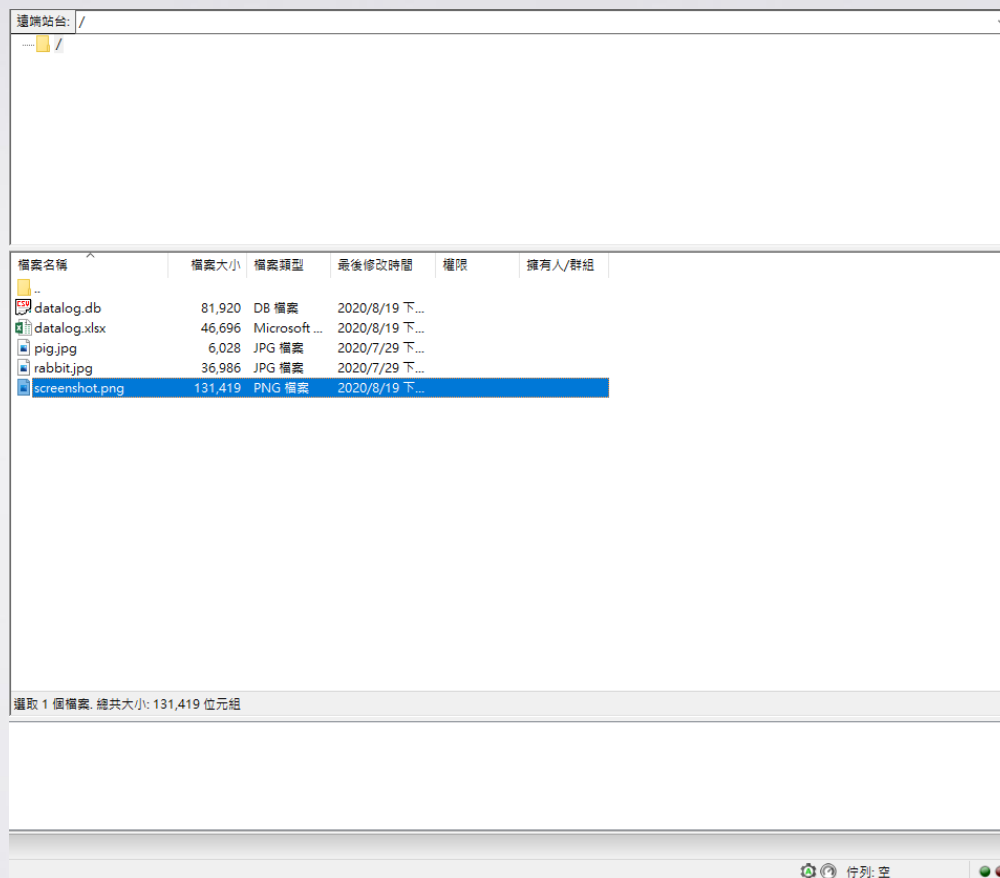
- 手順に従ってアップロードするファイルのパス及びファイル名を設定し、そして複合ボタンをクリックしてファイルをアップロードすれば、FTP サーバーにアップロードされたファイルが見つかります。



- タンクの水位が 30%以下になるとアラームが出され、アラームが出された際の画面のスクリーンショットを取ってFTPサーバーにアップロードするかを設定することができます。アップロードする前に、保存するファイル名を設定してください。




複合ボタン



2. 設定手順

ステップ 1. [複合ボタン]オブジェクトを作成し、ファイル転送などの動作を追加します。



新規作成 複合ボタン オブジェクト

一般的な属性 セキュリティ 図形 フォント

記述:

ラベル
モード: 無

ダウンアクション

動作グループ0	動作グループ1
ワード設定 (定数を書き込む: 0, L...	+
ワード設定 (定数を書き込む: 0, L...	
ファイル転送 (ダウンロード)	
+	


アップアクション

動作グループ0
+

*アップアクションはダウンアクションがまだ終わっていない際に同時に実行する

OK キャンセル ヘルプ

ステップ 2. ファイル転送で設置された FTP サーバーIP、ユーザー名及びパスワードを設定します。



ファイル転送

一般的な属性 ファイル 状態

☐ ダウンロード(FTP -> HMI) ☒ アップロード(HMI -> FTP)

ホスト: 192 . 168 . 176 . 0 ☐ ドメイン名を使用する

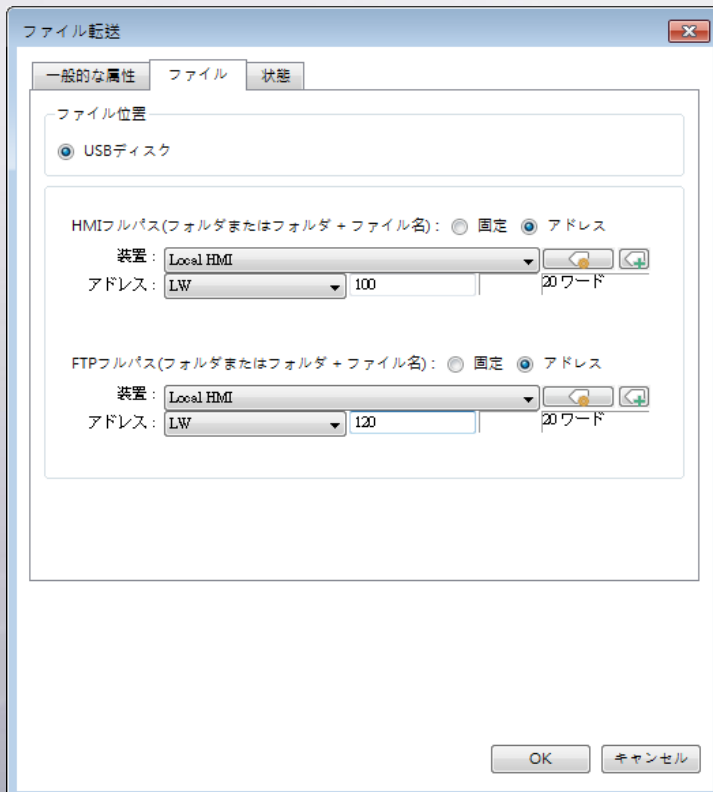
ポート番号: 21

ユーザー名: weintek ☐ 匿名を使用する

パスワード: ●●●●●●

OK キャンセル

ステップ 3. 転送するファイルのパスを設定します。



ファイル転送

一般的な属性 **ファイル** 状態

ファイル位置

☒ USBディスク

HMIフルパス(フォルダまたはフォルダ + ファイル名): ☐ 固定 ☒ アドレス

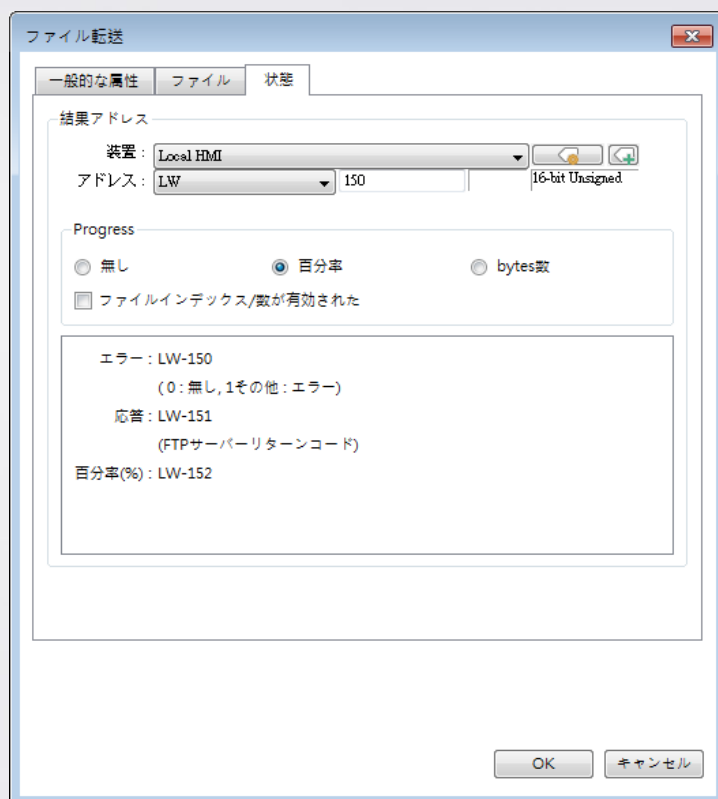
装置: Local HMI アドレス: LW 100 20ワード

FTPフルパス(フォルダまたはフォルダ + ファイル名): ☐ 固定 ☒ アドレス

装置: Local HMI アドレス: LW 120 20ワード

OK キャンセル

ステップ 4. 状態結果を表示するアドレスを設定します。



ステップ 5. PLC コントロールオブジェクトのスクリーンのハードコピーを取る機能を通じて、ソースウインドウのスクリーンショットを USB メモリーに転送し、ファイル名をカスタマイズすることができます。

PLCコントロール

記述:

装置: Local HMI

属性

タイプ: スクリーンのハードコピーを取る

☐ 指定のウィンドウがオープンされた場合のみ実行

☐ イメージを90度回転

トリガーアドレス

装置: Local HMI

アドレス: LB 100

スクリーンハードコピーを取る

トリガーモード: OFF->ON

ソースウィンドウ

☒ カレントウィンドウ ☐ レジスタから取得 ☐ ウィンドウ番号を指定

出力: USBディスク

☒ カスタマイズファイル名管理

設定...

OK キャンセル

カスタマイズファイル名管理

フォルダ名

☐ 動的フォーマット

年 (2000-2038) 年 (00-99) 月 (01-12) 日 (01-31)

週数 (00-53) 曜日 (0-6)

時 (00-23) 分 (00-59) 秒 (00-59) %

フォーマット: /hardcopy

例: /hardcopy

ファイル名

☐ 動的フォーマット

年 (2000-2038) 年 (00-99) 月 (01-12) 日 (01-31)

週数 (00-53) 曜日 (0-6)

時 (00-23) 分 (00-59) 秒 (00-59) %

フォーマット: event.png

例: event.png

%Y 年 (2000-2038)
%y 年、末二桁 (00-99)
%m 月 (01-12)
%d 日 (01-31)
%W 週数 (00-53)
%w 曜日、0は日曜日 (0-6)
%H 時、24時間制 (00-23)
%M 分 (00-59)
%S 秒 (00-59)
%% %

OK キャンセル

ステップ 6. ファイル転送のファイル設定で PLC コントロールで取得したスクリーンショットの保存先を設定すれば、スクリーンショットを FTP サーバーにアップロードすることができます。

ファイル転送

一般的な属性 ファイル 状態

ファイル位置

☒ USBディスク

HMIフルパス(フォルダまたはフォルダ + ファイル名): ☒ 固定 ☐ アドレス

/hardcopy/event.png

FTPフルパス(フォルダまたはフォルダ + ファイル名): ☐ 固定 ☒ アドレス

装置: Local HMI

アドレス: LW 220 20ワード

OK キャンセル

3. アドレス設定

本例で使用したオブジェクトのアドレスは下記の通りです。実際の需要に応じ、調整してください。

オブジェクト	アドレス	オブジェクト ID	記述
ウィンドウ 10			
ワードランプ	LW-0	SW_0	データサンプリングのデータソース
アスキー	LW-120	AE_0	FTP のフルファイルパス
棒グラフ	LW-152	BG_0	ファイルの転送状態(百分比)
複合ボタン		CB_0	複合ボタン(ファイル転送)
ワードランプ	LW-150	WL_0	ファイル転送エラー
ファイルブラウザ	LW-100	FR_0	ファイルブラウザ
アスキー	LW-100	AD_0	HMI のフルファイルパス
ウィンドウ 11			
複合ボタン		CB_0	複合ボタン(ファイル転送)
ワード設定	LW-300	SW_0	水位状態設定
棒グラフ	LW-300	BG_0	水位状態
直接ウィンドウ	LB-50	WC_0	アラームウィンドウ
数値	LW-300	NE_0	水位数値
ファクションキー		FK_0	前のウィンドウに戻る
ウィンドウ 12			
複合ボタン		CB_0	複合ボタン(ファイル転送)
アスキー	LW-220	AE_0	FTP のフルファイルパス
ファイルブラウザ		FR_0	ファイルブラウザ
ビット設定	LB-50	SB_0	直接ウィンドウを閉じる
棒グラフ	LW-1	BG_0	アップロード状態